

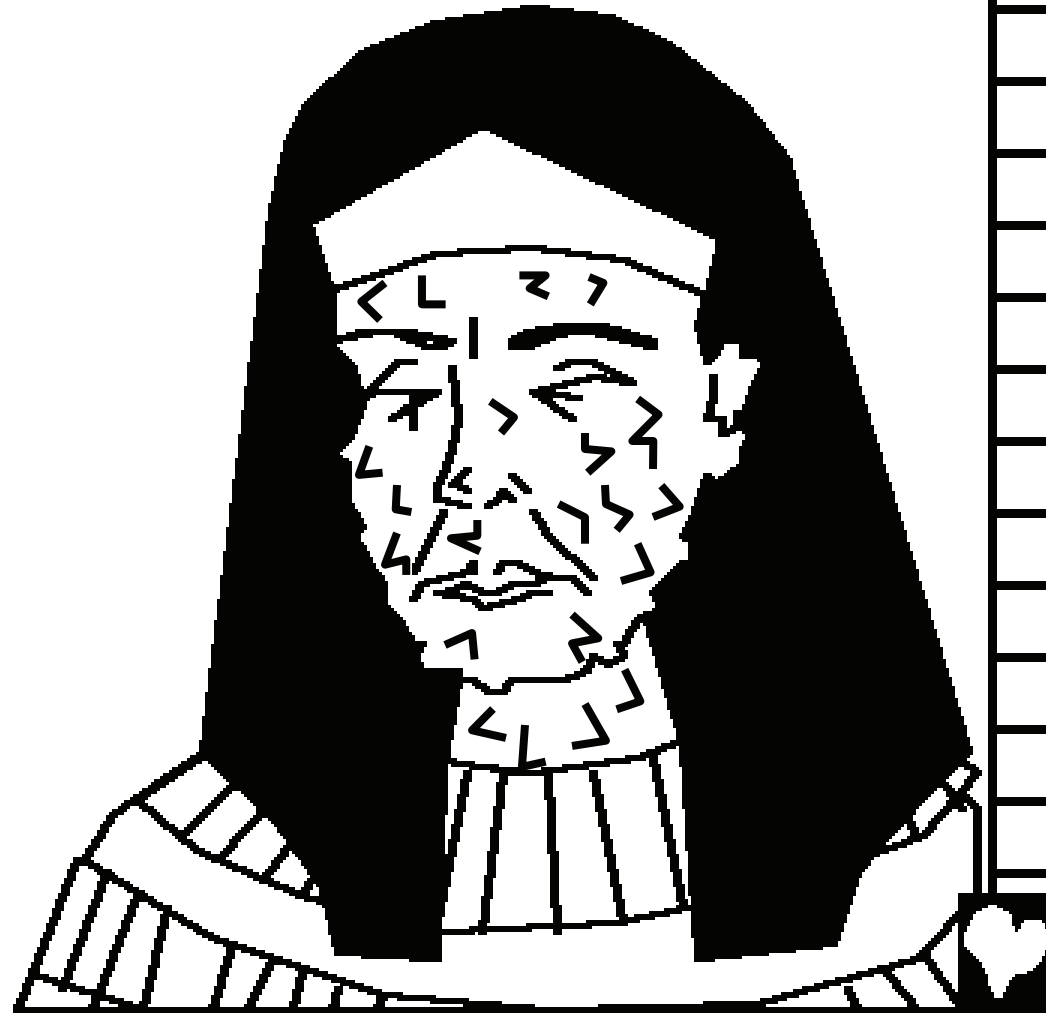
こども

子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします

さようなら、
ファラオ！



ぶん

文: Edward Hughes

え

絵: Jonathan Hay

かいさくしゃ

改作者: Mary-Anne S.

ほんやくしゃ

翻訳者: Yuko Kajiki

監修者: Dan Ellrick

しゅっぱんしゃ

出版社: Bible for Children

www.M1914.org

BFC

PO Box 3

Winnipeg, MB R3C 2G1

Canada

©2007 Bible for Children, Inc.

許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、又はプリントは、許可されています。





ファラオは、もうカンカン！
なぜって、神さまが、こう命
れいされたからです。「モー
セにひきいられ、イスラエル
のどれいたちが、エジプトか
で
ら出ていけるようにしなさい。
」けれども、ファラオ
は、きっぱりと言いました。
「いや、それはできない。」

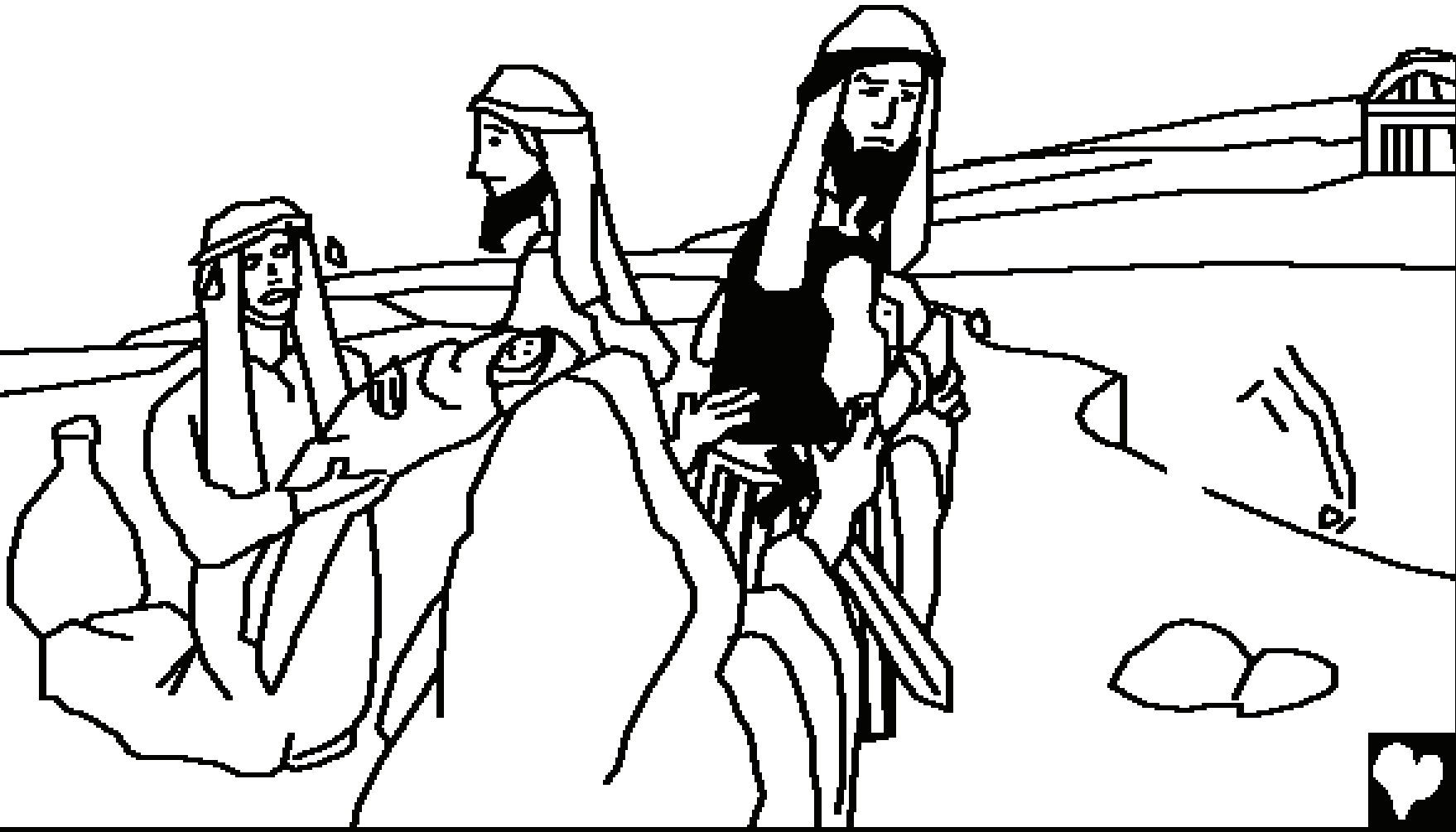




「あいつらに、もっと ^{はたら}働かせるんだ。」ファラオは、どれい ^{しゅじん}の主人に、命れい ^{めい}しました。
いまや、イスラエルの人々は、
たいへん！ ^{いま}今までよりも、もっ ^{しごと}と
ももっとたくさんの仕事を、
させられるのです。



「レンガに入れるわらは、^い自分^{じぶん}であつめるんだ！われわれは、これからは、もう
^{ようい}ワラ^{おな}を用意^{つく}しないぞ。しかし、いままでと同じか^{めい}ずのレンガを、ちゃんと作らな
ければならない。わかったな。」これが、ファラオのあたらしい命^{めい}れいだったの
です。



「さっさと、するんだ！」どれいの
ボスたちは、かれらを、ムチでうっ
ていますね。どれいたちは、わらを、

じかん

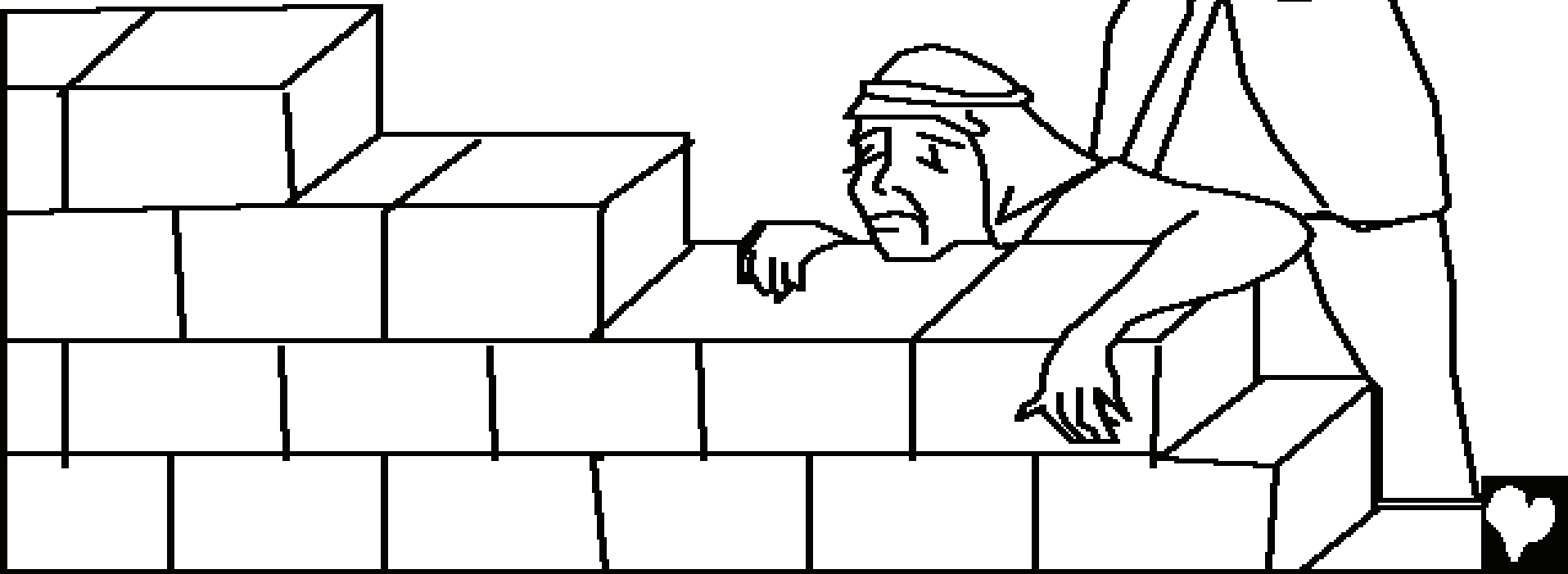
あつめる時間なんてありません。それでも、

おな

いままでと同じかずの、たくさんのレン

づく

ガを作らなければなりません。





人々は、こんなに働かされるのは、モーセとアロンのせいだと、せめました。そこで、
モーセは、主のもとに行き、
祈りました。「ああ、主よ、
主は、あなたの民を、まったく
助けてくださらないのです
か。」こう言って、泣きさけ
びました。



そこで、神さまは、モーセとアロンを、ファラオのところに送られました。そのとき、強いしはい者ファラオは、神のしもべたちモーセとアロンに言いました。

「神のしるしを、見せるように。」と。すると、アロンのつえは、へびになり、くねくねとすべるように、すすみました。





「まじゅつ師をすぐに呼べ！」
ファラオは、どなりました。エジ
プトのまじゅつ師たちが、つえ
を、ほうり投^なげると、どうなった
でしょう。かれらのつえもまた、
へびになりました。ところがね、
アロンのつえは、まじゅつ師の
つえを、のみこんでしまったので
す。それでもまだ、ファラオは、
イスラエルの人々を、エジプトか
ら出^{ひとびと}て行かせようとしません。

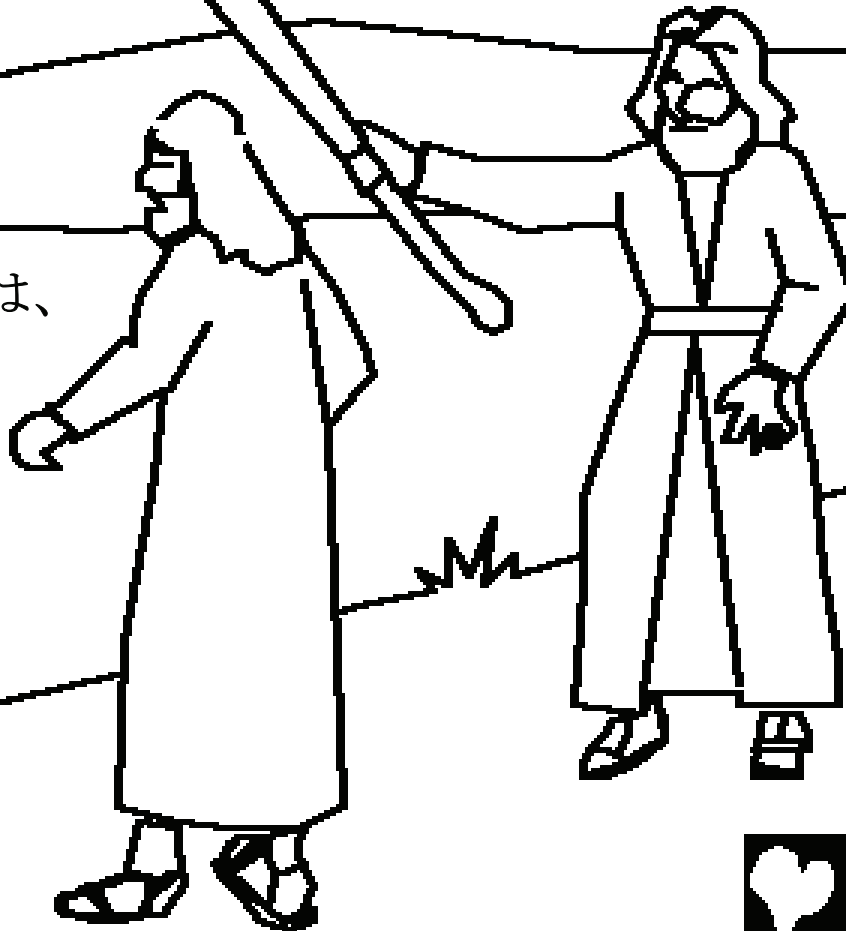


つぎの日のあさ、モーセとアロンは、川のところで、ファラオに会いました。

そのとき、アロンが、自分のつえを川の方にさし出しましたよ。すると、神さまは、川の水を、たちまち血にかえられたのです。それで、さかなは、みんな死んでしまいました。人々も、もう、その水のをむことは、できませんね。

けれども、ファラオは、とてもがんこでした。まだまだ、イスラエルの人々を、エジプトから、

去らせようとしません。





モーセは、もういちどフ
アラオにたのみました。

かみ たみ
「神さまの民を、エジプト
で ゆ
から出て行かせてくださ
い。」でも、フアラオは、
い
またこう言いました。

「いや、だめだ。」って
かみ
ね。そこで、神さまは、
わざわ
つぎの災いをおくられま
わざわ
した。その災いとは？

くに
エジプトの国が、カエル
だらけになってしまった
いえ
ことです。すべての家、
へや、オーブンの中まで、
カエルでいっぱい！



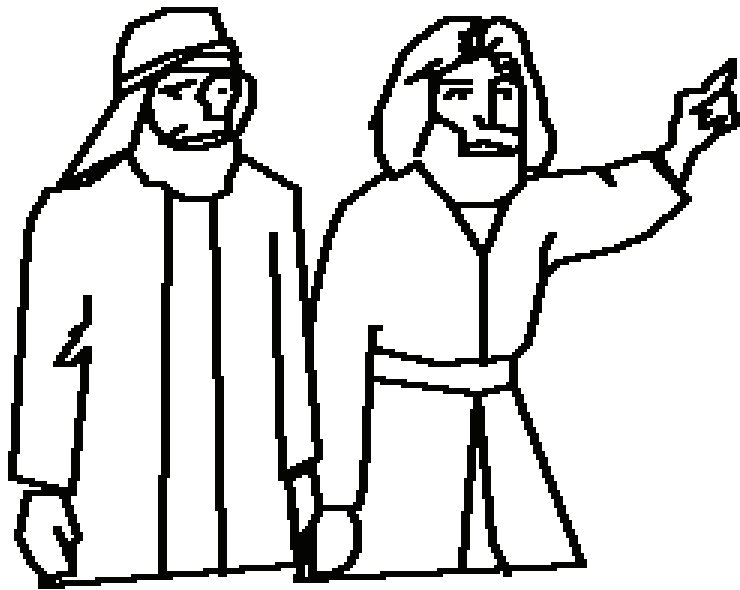


「わたしのために、祈っ
てくれ！神が、カエルを
おい出してくれるよう
に。」ファラオは、たの
みました。「そうしてく
れるなら、わたしはイス
ラエルの民を、この国か
ら出て行かせよう。」
ところが、カエルたちが
いなくなってしまうと、
どうでしょう。ファラオ
は、すっかり気が変わっ
てしまったのです。やっ
ぱり、ファラオは、どれ
いたちを自由にし
ようとしません。



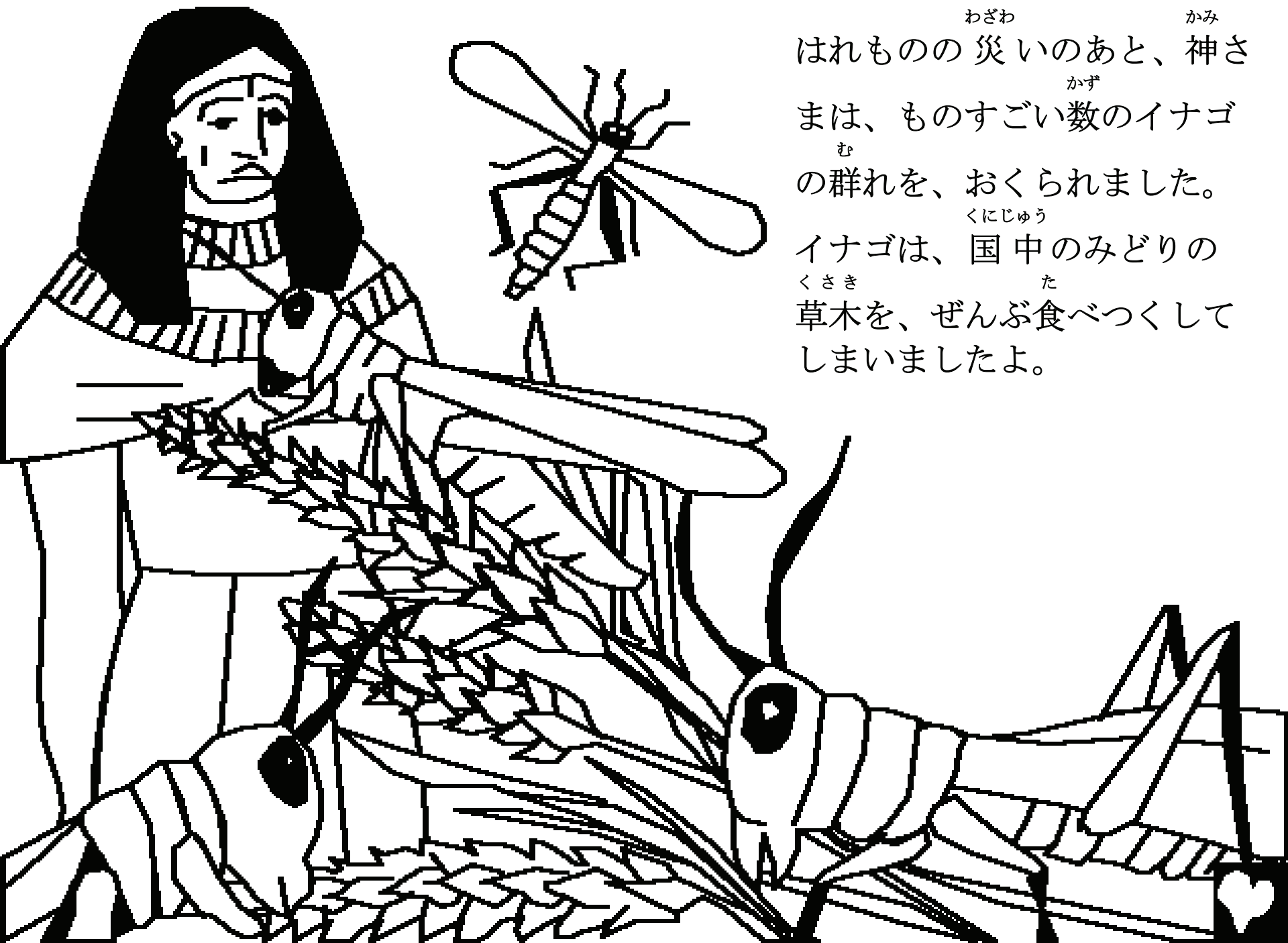
かみ かず な むし
神さまは、つぎに、ものすごい数のブヨという名のちいさな虫を、おくられました。
ひと どうぶつ
た。すべての人、動物は、ブヨにさされて、かゆくてかゆくてたまりません。
かみ
けれども、ファラオは、やっぱり神さまにこうさんしません。





つぎに、神さまは、たくさんのアブの群れを、おくられました。それで、エジプトの人々の馬、牛、羊などは、病気にかみなり死んでしまいました。みんな、ひどいはれものができました。人々は、ひどくむ苦しみました。それでも、やっぱりファラオは、神さまに、したがおうとしません。





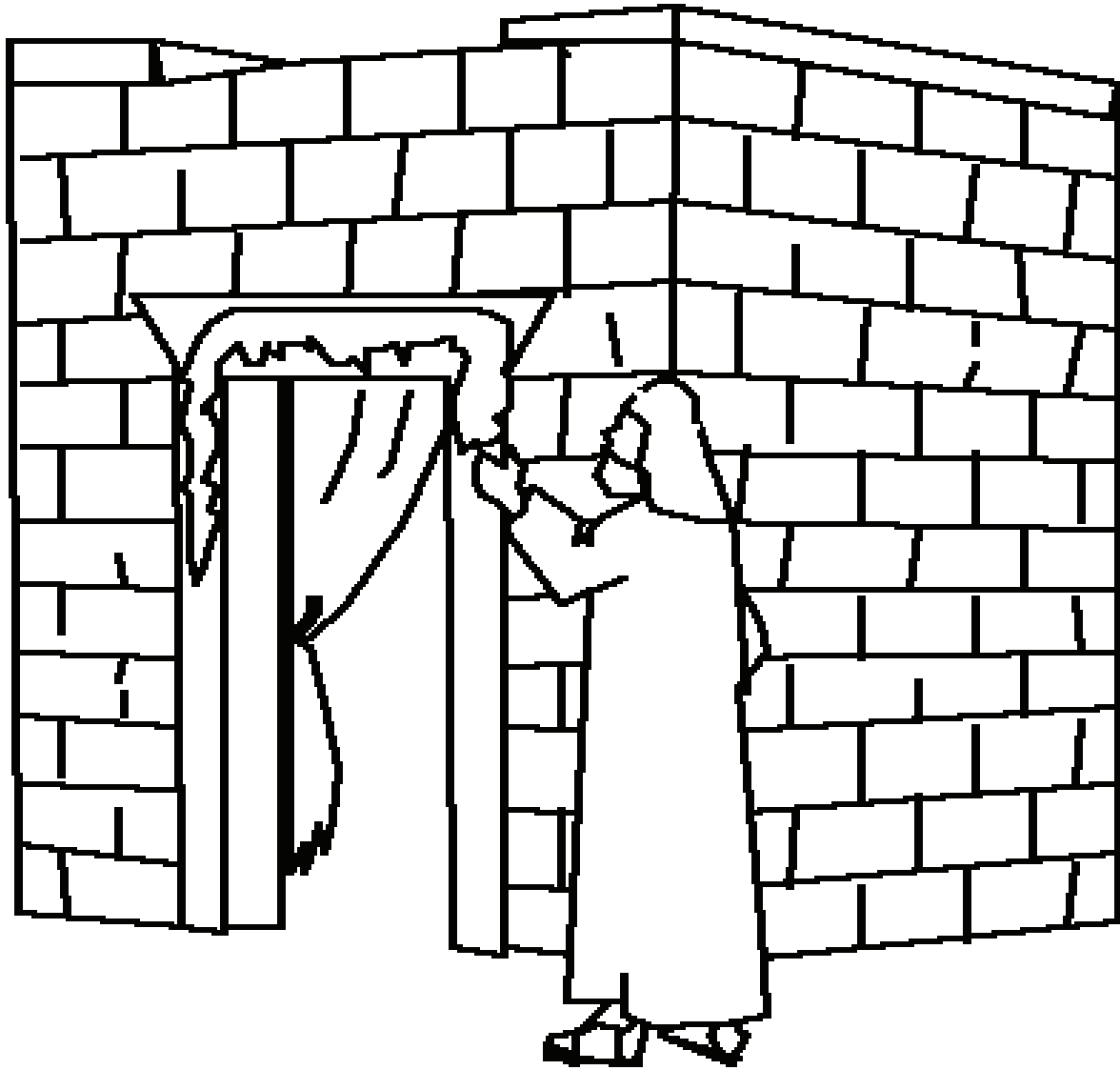
わざわ かみ
はれものの災いのあと、神さ
かす
まは、ものすごい数のイナゴ
む
の群れを、おくられました。
くにじゅう
イナゴは、国中のみどりの
くさき た
草木を、ぜんぶ食べつくして
しまいましたよ。



それから、神さまは、三日の
あいだ、暗やみの日をおく
られました。けれども、がん
こなファラオは、けっしてイ
スラエルの人々を、自由にし
ようとしません。



「わたしは、もうひとつの災わざわ
いをおくろう。」神さまは、
このように、けいこくされまかみ
した。「だい**いちばん**目に生まいち め う
れたこどもは、人の子も動物ひと こ どうぶつ
の子もみんな、ま夜中に、
ころされてしまうだろう。」
それから、神さまは、イスラかみ
エルの人々に、言われました。ひとびと
「あなたたちの**いちばん**目のこいち め
どもは、たすけられるだろう。
もし、いり口の柱に、くち はしら
子ヒツジの血をぬれば。」こ ち





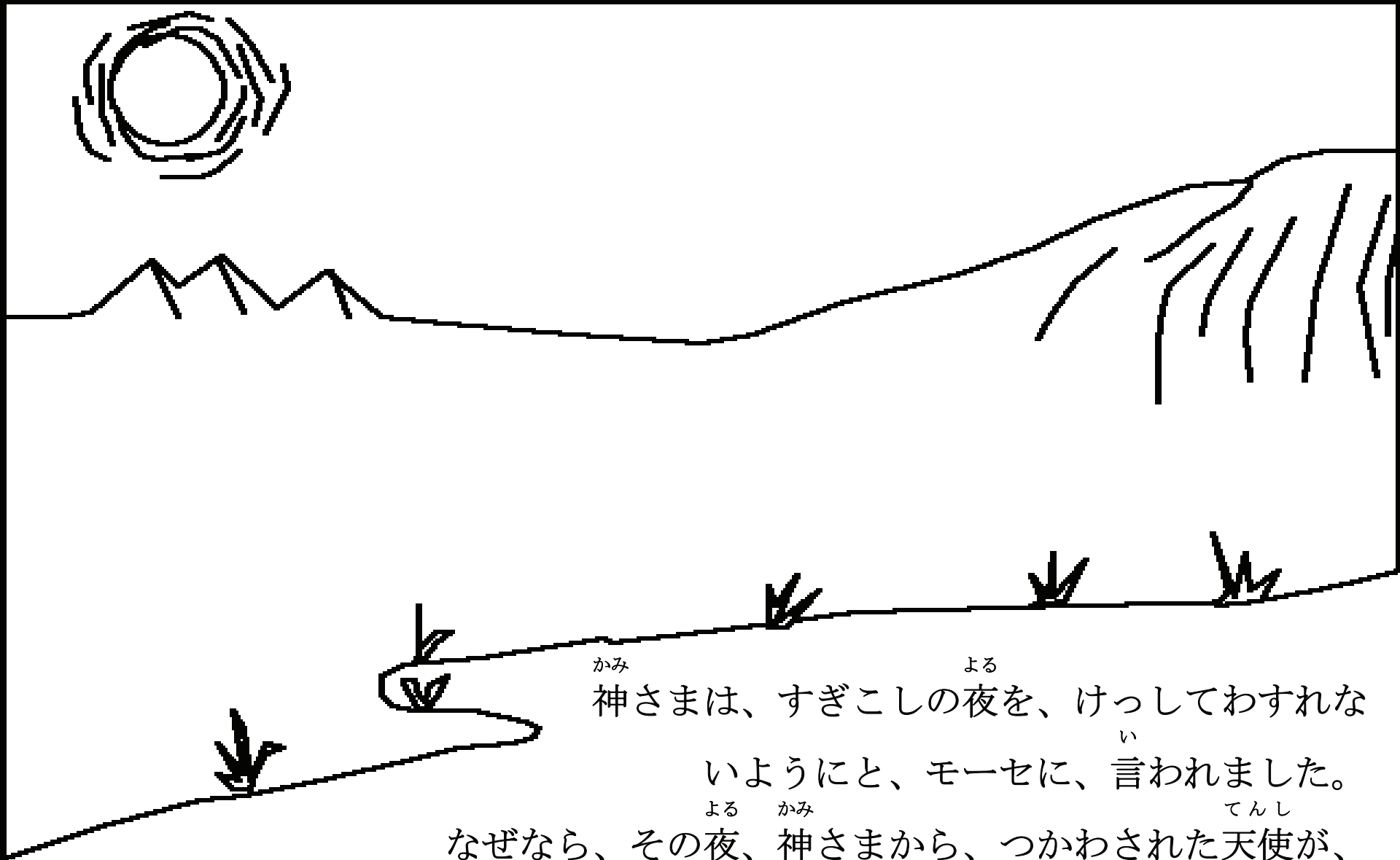
よる
夜になりました。エジプト中、あちこち
じゅう
から、ものすごい泣きさけぶ声なが、きこ
こえ
えます。死しが、おそったのです。すくな
くとも、一けんいっに、ひとりひとの人が、
な
亡なくなってしまいました。





「おねが^でいだ。出^{おこな}て行^でって^{おこな}くれ！」ファ
ラオは、モーセにたのみ^{かみ}ました。さっそ^{たみ}
く、モーセは、神さまの民^{かみ}をひきつれ、
エジプトの国^{くに}ざかいを、ど^{くに}んどんとこ^{くに}
えて行^{くに}きました。「さあ、行^{くに}こう。
主^{しゅ}に仕^{つか}えよう。」と言^{しゅ}って。





かみ よる
神さまは、すぎこしの夜を、けっしておすれな
い
いようと、モーセに、言われました。
よる かみ てんし
なぜなら、その夜、神さまから、つかわされた天使が、
ひとびと いえ とお
イスラエルの人々の家のまえを通りこし、ファラオと、
ひとびと
かれにしたがう人々を、うたれたからです。





ところがね、ファラオは、イスラエルのどれいたちを、まだ、あきらめていなかったのです。ファラオは、またしても神さまのこ^{かみ}とは、^{わす}わすれてしまい、それに、^ききも^かかわってしまいました。すぐに、^{ぐん}ぐん軍たいをあつめ、どれいたちを、おいかけました。まもなく、かれ^{うみ}ら^{うみ}を、海とがけのところまで、おいつめてしまいました。



モーセは、^い言いました。「^{しゅ}主が、あなたと、
たたかわれるだろう。」それから、モーセは、^{みず}水のふちまで、
^ですすみ出て、かれのうでを、のばしましたよ。



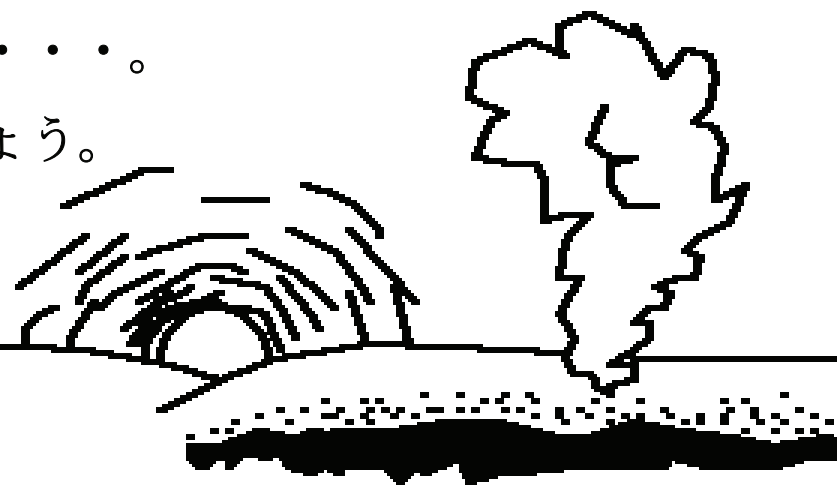


うわあ、びっくりするよう
な、すごいきせきが、おこ
りました。神さまが、水を
分けられたのです。道がで
きたのです。それで、イス
ラエルの人々は、そこを、
ゆうゆうと通れましたよ。



パッカ、パカ、パカ・・・^{うま}馬にのった^{ぐん}ファラオの軍たいも、^{あか}赤い^{うみ}海の^{みち}道を、
すすんで来ますね。「^{へいし}ざまあみろ、われわれは、もうかれらを、^{おも}つかまえたよう
なものだ。」^{かみ}兵士たちは、そう思いましたが・・・。

そのときです。神さまは、どうなさったでしょう。
^{うみ}海の^{みち}道をとじられてしまったのです。
「うわあ、たすけてくれー。」



へいし みず
兵士たちは、水に、のみこまれてしまいました。ファラオは、
いまやっと、わかりましたよ。イスラエルの主が、
すべての主しゅであられるのです。



さようなら、ファラオ！

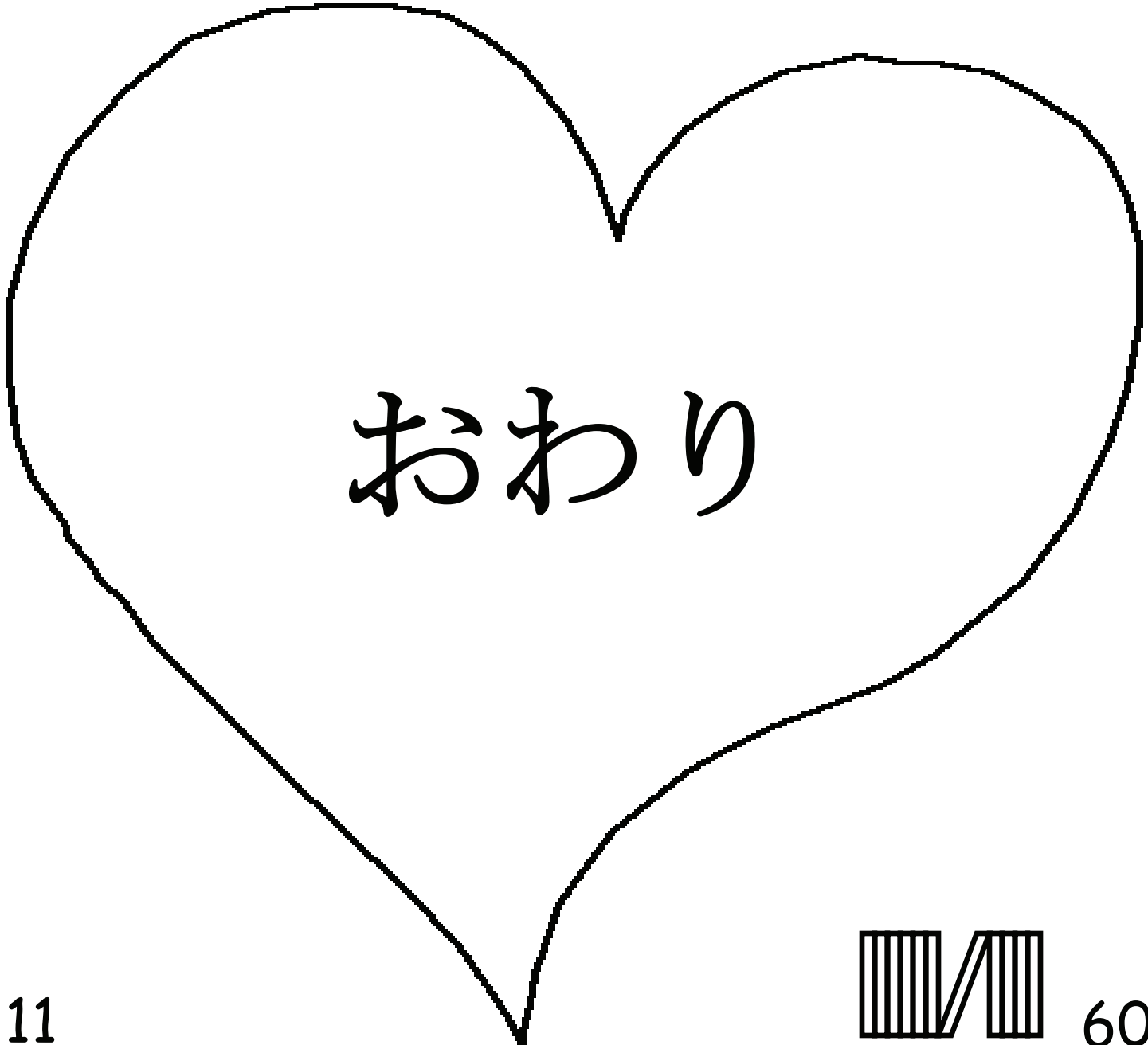
かみ み せいしょ する
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

しゅつ き
出エジプト記

み ひら ひかり あた
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん
詩篇 119:130





おわり



11



60



せいしょものがたり わたし かみ
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまについて、
おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことをしてほしいと、
おも
思っています。

かみ わたし かみ
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、していらっしやいます。それを、神さま
は、罪とよばれています。その罪のむくい、死です。

かみ あい ひとり こ
けれども、神さまは、あなたをとて愛していらっしやいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、こ
よ おく つみ じゅうじかじょう な
の世に送ってくださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられたのです。けれども
それから、イエスさまはよみがえられ、天国のいえへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさ
まを信じ、ゆるしてくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてくださいます！イエスさま
いま ところ き なか す
は、今、あなたの所へ来て、あなたのところの中に住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさ
まといっしょに生きることができますよ。

もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言ってください。
あい かみ わたし かみ しん ひと わたし つみ な
愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人となり、私たちの罪のために亡くなっ
てくださいました。そして、よみがえって、いま生きて
いらっしやいます。どうか、私のところの中に来て、罪をゆるしてください。それで、私は今、あた
らしい命をいただけます。そして、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにいる
ことができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子として生きることができますよう、たす
けてください。アーメン

せいしょ かみ ふくいんしょ
まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによる福音書3：16

